

# 医療現場強まる焦り

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、大阪府は3日、独自基準「大阪モデル」の赤信号を点灯させ、府民に不要不急の外出自粛などを求めた。患者が増え続ける中、治療の最前線に立つ医療関係者は医療体制の切迫状況に焦りを募らせていく。今、大阪の医療現場で何が起きているのか。重症患者を受け入れる近畿大病院（大阪狭山市）の東田基幹病院長（67）に切実な思いを聞いた。

## 新型コロナ

# 感染対策 第1波の危機感で

「蛇口を開けたままでは、受け皿（病床）を増やしても限界がある」。需要超過策（GOトク・キャンペーン）などの「アクセル」が踏み込まれたまま、病床の確保を求められる。大阪の医療現場の歴史が現状を、東病院長はそう例えた。

同病院は大阪府東部の基幹病院。920床のうち10床を新型コロナの重症用病床として運用。春先の「第1波」から患者を受け入れている。「第2波」では、府内で重症患者が急増

し始めた11月中旬から、病床が空いてもすぐに埋まる状態が続き、現場の疲弊は深刻だという。

府は新規感染者数、重症用病床使用率とも、12月中にピークを超えると想定しているが、現場の危機感とはかけ離れている。その理由として、東田病院長はコロナ病床の増床の難しさを挙げる。「コロナ病床を増やすには、他の診療科のベッドを削るしかない。しかし、冬場は心筋梗塞などが増える時期。コロナのために入院できず、救えない命

があつてはならない」と説明する。

さらに、人工呼吸器を要する患者への措置など、高度な技術と経験のあるスタッフの確保も課題だ。同病院で重症用病床を担当する

医師は3人。研修や訓練が必要なことから、簡単に増やせない。看護師は約30人を交代で回している。東田病院長は「重症用病床の勤務経験があり、かつ感染症対策もできる看護師はほとんどいない」と話す。

一方で、現地の大規模クラスター（感染者集団）の発生も相次ぐなど、予断を許さない状況が続いている。

全国でも重症者が突出して多いのが大阪府だ。府は空港検疫など1610人(+17)、死者1人を含む

国内の新型コロナウイルス感染者

※6日現在、自治体取材に基づき、重複の可能性がある。重複性の一部も含む。カッコ内は前日午後10時半以降の増加数

国内での 162893人 うち死者2356人。  
確認例 空港検疫など1610人(+17)、死者1人を含む

感染者	死者	感染者	死者
北海道 10013 (+187)	256 (+15)	256 (+15)	11
青森県 330 (+6)	6	2856 (+43)	39
岩手県 220	6	22372 (+310)	352
宮城県 1311 (+18)	10	6482 (+154)	95 (+1)
福島県 67	1	1283 (+14)	13
茨城県 171 (+15)	1	504 (+13)	7
栃木県 540 (+12)	8	63	7 (+1)
群馬県 1832 (+24)	23	157 (+4)	11
埼玉県 749 (+17)	2	657 (+12)	2
東京都 1388 (+17)	22	1085 (+60)	9
神奈川県 9333 (+162)	156	410 (+1)	3
千葉県 7466 (+78)	92 (+1)	185	4
新潟県 43704 (+327)	511	165 (+1)	3
富山県 13636 (+134)	215	345 (+4)	6
石川県 357 (+2)	2	233 (+18)	6
福井県 462	26	6060 (+41)	109
山梨県 872 (+5)	11	337 (+1)	2
長野県 321 (+8)	9	276 (+3)	3
岐阜県 803 (+17)	14	1092 (+9)	13
愛知県 1245 (+18)	16	397 (+9)	1
三重県 1947 (+40)	16	556 (+12)	13
滋賀県 11340 (+170)	130	673 (+14)	1
京都府 949 (+10)	9	4574 (+39)	74 (+2)
大阪府 163768人 (+2058)	712人 うち死者13人	2369人 (+28)	
兵庫県 135936人			※6日午前0時現在

ダイヤモンド・プリンセス（横浜） 712人 うち死者13人  
コスタ・アトランチカ（長崎） 149人  
チャーター機搭乗者 14人

合計 163768人 (+2058) うち死者2369人 (+28)

退院・療養解除 135936人

※6日午前0時現在

国内新たに 2058人 新型コロナウイルスの感染者は67日、国内で新たに2058人が確認された。クルーズ船の乗客乗組員を合わせた感染者数は16万3768人となつた。死者は28人増えた（うち369人）。重症者（6日午前0時現在）は前日より1人減つて59人

【近藤謹、写真】  
【まひめ・大島祥平】

は、感染した場合に子供も大人が重症化する可能性があるため、当面中止することを決めた。東田病院長は「患者が滅ぼす時間かかるが、増えるのは時間がかかるが、増えるのが早い」と話す。

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、国内の重症者は連日のように過去最多を更新。12月5日の重症多を更新。労働省の発表では520人を数え、2日連続で500人を上回った。都市部を中心病院は過度に院内感染が続いているが、現地の危機感と

病床逼迫 都市部深刻

は、感染した場合に子供も大人が重症化する可能性があるため、当面中止することを決めた。東田病院長は「患者が滅ぼす時間かかるが、増えるのは時間がかかるが、増えるのが早い」と話す。

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、国内の重症者は連日のように過去最多を更新。12月5日の重症多を更新。労働省の発表では520人を数え、2日連続で500人を上回った。都市部を中心病院は過度に院内感染が続いているが、現地の危機感と

病床逼迫 都市部深刻

は、感染した場合に子供も大人が重症化する可能性があるため、当面中止することを決めた。東田病院長は「患者が滅ぼす時間かかるが、増えるのは時間がかかるが、増えるのが早い」と話す。

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、国内の重症者は連日のように過去最多を更新。12月5日の重症多を更新。労働省の発表では520人を数え、2日連続で500人を上回った。都市部を中心病院は過度に院内感染が続いているが、現地の危機感と

病床逼迫 都市部深刻

は、感染した場合に子供も大人が重症化する可能性があるため、当面中止することを決めた。東田病院長は「患者が滅ぼす時間かかるが、増えるのは時間がかかるが、増えるのが早い」と話す。

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、国内の重症者は連日のように過去最多を更新。12月5日の重症多を更新。労働省の発表では520人を数え、2日連続で500人を上回った。都市部を中心病院は過度に院内感染が続いているが、現地の危機感と

病床逼迫 都市部深刻

は、感染した場合に子供も大人が重症化する可能性があるため、当面中止することを決めた。東田病院長は「患者が滅ぼす時間かかるが、増えるのは時間がかかるが、増えるのが早い」と話す。

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、国内の重症者は連日ののように過去最多を更新。12月5日の重症多を更新。労働省の発表では520人を数え、2日連続で500人を上回った。都市部を中心病院は過度に院内感染が続いているが、現地の危機感と

病床逼迫 都市部深刻

は、感染した場合に子供も大人が重症化する可能性があるため、当面中止することを決めた。東田病院長は「患者が滅ぼす時間かかるが、増えるのは時間がかかるが、増えるのが早い」と話す。

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、国内の重症者は連日ののように過去最多を更新。12月5日の重症多を更新。労働省の発表では520人を数え、2日連続で500人を上回った。都市部を中心病院は過度に院内感染が続いているが、現地の危機感と

病床逼迫 都市部深刻

は、感染した場合に子供も大人が重症化する可能性があるため、当面中止することを決めた。東田病院長は「患者が滅ぼす時間かかるが、増えるのは時間がかかるが、増えるのが早い」と話す。

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、国内の重症者は連日ののように過去最多を更新。12月5日の重症多を更新。労働省の発表では520人を数え、2日連続で500人を上回った。都市部を中心病院は過度に院内感染が続いているが、現地の危機感と

病床逼迫 都市部深刻

は、感染した場合に子供も大人が重症化する可能性があるため、当面中止することを決めた。東田病院長は「患者が滅ぼす時間かかるが、増えるのは時間がかかるが、増えるのが早い」と話す。

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、国内の重症者は連日ののように過去最多を更新。12月5日の重症多を更新。労働省の発表では520人を数え、2日連続で500人を上回った。都市部を中心病院は過度に院内感染が続いているが、現地の危機感と